

# 中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.19

(配信は不定期です。できる限り月1回以上は配信します)

----- 昨日に続いての配信です。お許しください -----

## 第1部 5/30、JXは一光グループを7/2買収、完全子会社化と公表

(28日に発したメルマガNo.17 (3) ①の「元売関与の小売再編が加速しそうです」とは、このことでした)

JXの公表：[http://www.noe.jx-group.co.jp/newsrelease/2012/20120530\\_01\\_0990036.html](http://www.noe.jx-group.co.jp/newsrelease/2012/20120530_01_0990036.html)

一光グループは、フリートとして有名で、元売マークは「モービル」「エネオス」「コスモ」でした。数年前に「自社所有のモービル」は「エネオス」に転籍しており(現時点で176SS)、今回、全ての株式をJXに売却して、矢野家はSS経営から撤退して、JXの完全子会社になります。非上場の同族会社でありながら、都市対抗野球に出場した社会人野球チームも所有出来るくらいの高収益企業でしたので、隔世の感があります。現在は大半がエネオスのフリートSSですが、コスモのフリート(20SS位?)と、モービルのサブ店(43SS)を有しています。フリートという業態は、コンプライアンス上の問題を抱えていたのですが、解消されたので、完全子会社化となったと考えています。今後、元売主導の小売再編が加速します。これは、EMの日本撤退に端を発した元売再編に連動していると理解しています。ここ数ヶ月は色々な動きが予想されます。

●取得金額 100億円以上 ●販売数量 年183万KL ●経常利益 19億円(売上高2,190億円、経常利益率0.86%)

この経常利益は、約1円/Lに相当します。つまり、1円/Lの仕入れ価格の上昇で、経常赤字に転落する可能性があるということです。買収価格100億円は、5円/L×1年、又は、1円/L×5年分に相当します。赤字か、黒字かは、JXの仕切り価格次第となるわけで、オーナー一家及びJXにとっても、妥当・合理的な結論ではないかと想像しています。(オーナー一家は、今後、IKKOという不動産管理会社に専念するそうですが、将来的には相続対策でセルフSSを1、2ヶ所運営するのは想像しています)

今後ですが

- (1) 一光の「コスモ」SS及び、サブ店のモービルマークSSはどうなるか?
    - 一光のコスモマークSSの内、コスモ石油の社有SSは、運営者交代になると考えられます。(近くに該当するコスモマークSSがある会社は、誰が運営するかに要注意です)
    - 同上、一光所有SSは、エネオスマークにマーク替えになると思います。(ほとんどない?)
    - サブ店のモービルマークSSは「エネオス」にマーク変更するか、モービル代理店のサブに転籍するかを選択ですが、注目されるところです。
  - (2) 過剰なフリート(俗称、フリート銀座)はどうなるか?
    - フリートの数は明らかに過剰です。
    - JXは、自分の権限で閉鎖することができるフリートは存在しませんでした。一光の完全子会社化で、自らの意思で閉鎖できるフリートを得たことになりそうです。
  - (3) 他の大手小売販売会社(非上場、上場)はどうなるか?が注目されます。
- いろいろの噂が耳に入りますが、職業柄「風説の流布」には要注意ですので、コメントを避けます -----

## 第2部 TGは、5/28第三者に290万株を売却したと公表

メルマガNo.17 (3) ②

[http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/pdf/2012-05-28\\_1ja.pdf](http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/pdf/2012-05-28_1ja.pdf)

5/28	290万株	「第三者」に譲渡(EMGMの所有割合は49%へ) 親会社の移動なし
5/31	8,000万株をEMGMからEM本体へ譲渡	EMGMは親会社ではないが、EM本体は親会社
6/1	TGはEMGMの99%を取得	EM本体はTGの親会社でなくなる

この公表を専門家が見ると、色々疑問点があります。290万株はいったい誰が買ったのか?

はたまた、「正真正銘の第三者」が買ったのか?今後のプレス発表等が要注意です。

なお、今までは、約2億株の内、1億株は譲渡の可能性があるという発表でしたが、28日の発表では

「EMGMは、当社の子会社になるため、保有する当社株式(約2億株)を相当の時期に処分する必要があります」という公表に変化しています。2億株全株式の譲渡の可能性を匂わせてます。8月の説明で明確になりますが、現状では【営業権>自己資本】となり、衰退産業では有り得ない財務状態に陥りますので、早期の「自己株式の売却等」=「自己資本の増強策」は必須です。

その売却先によっては「石油業界は様変わり」するかもしれません。

その売却先によっては「石油業界は様変わり」するかもしれません。

第一部及び第2部に関してましては、6月19日(火)開催の中澤塾で詳解します。

## 第3部 《中澤塾》 6月19日(火)

《個別相談会》 7月10日(火) 11日(水)

テーマ①SSの経営改善・再建 テーマ②SSの事業承継

《中澤塾》まだ参加枠は残っています。詳細はメルマガNo.16をご覧ください。下記HPでも公開しております。

《個別相談会》正式なご案内は後日になりますが、メルマガ読者の先行予約は受け付けております。

●日時： 7月10日(火) 11日(水) 10:00~18:30  
●相談料： 1時間(正味50分) 10,000円

●個別相談会・先行予約： 希望時間帯に○を  
10日午前【 】午後【 】 11日午前【 】午後【 】  
●お名前【 】 ●会社名【 】  
●所在地【 】  
●電話【 】 ●FAX【 】

FAXでの先行予約はこちらへ: 03-3531-3656